



ふちえ

《本校の教育目標》

よく考え進んで実行する子
なかよく助け合う子
心も体もきたえる子



足立区立渚江小学校



《渚江小ホームページ》

足立区立渚江小学校

検索

～ 「笑顔あふれる学校」をめざして ～

校長

桜の花も満開になり、令和6年度が始まりました。保護者の皆様、お子様のご入学・ご進級、おめでとうございます。新入生65名を迎え、全校児童395名でのスタートです。

本校は、明治34年5月の開校以来、地域と学校が一体となって、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童の育成を目指し、人間尊重の精神に基づく教育実践を積み重ねて参りました。今年度渚江小学校は、開校123年目となります。子供たち一人一人が、学ぶ楽しさや学ぶ喜びを実感できるように授業方法を工夫改善し、基礎基本の確実な習得と、活用力の育成を図る実践を日々行って参ります。また関係する多くの方々のご協力により、学習の補充、将棋、俳句、百人一首、落語に親しむ環境づくりを推進する等、特色ある教育活動も進めていきます。

「足立区教育委員会指導力向上中核校(外国語活動・外国語)」の研究も5年目となりました。また今年度は、文部科学省「教育課程実践検証協力校」にも任命していただきました。今までの研究を土台にさらなる授業改善に取り組み、子供たちにそして区内の他の学校にも還元していきます。

本日の始業式・入学式では、子供たちに次のような話をしました。

学校で大切にしてほしいこと、それは、「当たり前のことを当たり前にする」ことです。当たり前のこととは、「あ・い・う・え・お」です。

「あ」・・・あいさつをする

「い」・・・一生懸命勉強する

「う」・・・運動して体をきたえる

「え」・・・笑顔で生活する

「お」・・・お友達にやさしくする

今年度の重点は、「校内でのあいさつ」です。

「あ・い・う・え・お」を大切に、笑顔あふれる学校にしていきたいと思います。



渚江小学校 教育目標

- よく考え進んで実行する子
- なかよく助け合う子
- 心も体もきたえる子



私は、子供たちが当たり前のことを当たり前に行う、笑顔あふれる学校を創っていきたくと着任当初から皆様にお伝えしています。当たり前のことの中でも、「あいさつ」を大切にしていきます。あいさつは心を育てる上での基本です。あいさつの交流を通して豊かな心を育みます。豊かな人間関係が学び合う集団となるからです。そして、子供にとっては、学校に来ることが楽しい、勉強することが楽しいと感じられ、安心できる学校に。保護者の皆様・地域の皆様にとっては、子供を通わせたいと思える学校に。教職員にとっては日々の指導にやりがいを感じ、力を発揮できる学校に。子供の笑顔、保護者の皆様・地域の皆様の笑顔、教職員の笑顔があふれる学校にしていきたいと思います。

子供たちの成長を第一に考え、教育活動を確実に進めていきます。

渚江小学校のよき伝統を受け継ぎ、さらに発展させていけるよう保護者の皆様・地域の皆様とともに、子供たちの健やかな成長のために教職員一丸となり、尽力して参ります。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、新年度のあいさつとさせていただきます。